常磐毎日新聞

日刊

六月十七日　夕刊

定價　一部金六錢　一ヶ月金五拾錢　郵稅五厘
廣告料　普通一行五拾錢、場所指定一行七拾錢
日曜祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人　坂本忠治
福島縣平町長橋町三五番
發行所　常磐毎日新聞社　電話六三〇番
印刷所　常磐毎日印刷株式會社　（振替口座）東京四〇二一〇番

天氣豫報
今晩は北の風晴時々曇
明日は南の風晴時々曇

本紙々面擴張

四頁制斷行

大型機械を新設し既に準備は成る！

市制とタイアップして大飛躍の本社計劃發表

郷土新聞はその地方文化の代表機關である。此の見地に基き今や市制實施の進展を見たる平市の郷土紙たる本紙は市勢の軌道に順應せんが爲め紙面を現在の二倍大に擴張して近く四頁制を斷行する。

既に本社の姉妹機關たる常磐毎日印刷株式會社は十六頁の大型印刷機の据付を了し、その精能を發輝せんと正に待機の姿勢を取つて居る。

斷然舊套を脫して飛躍する本紙が如何に新市民たる愛讀者各位の好伴侶であらうかを御期待載き度ひと同時に、此の發展を見るに至る間の各位の甚大な御援助を衷心より深謝します。

常磐毎日新聞社

轟然!!! 飛びちる

合意の夫婦情死

ダイナを爆發して現場は凄慘血の海

病妻に同情しての餘りか？

本十七日午前十一時四十分頃石城郡好間村大字北好間字椎木平二〇小田炭礦の坑夫長屋から轟然たる爆發の大音響を發したので驚いた

附近の人々が駈付けて見ると同礦坑夫双葉郡龍田村大字紫岡生れ熊澤源之助(三〇)及び內緣の妻藤原みね(三三)の夫婦がダイナマイトで抱合情死を遂げて居た、男は微塵に紛け、女は胴体眞ッ二つとなり天井や周圍の壁等に骨肉

飛散し疊の上は血の海となつて足の踏み場もなく凄慘の氣が漲つて居る、原因は內緣の妻が永らくの病床にあり是れを同情しての夫婦情死らしく常には附近の者を羨した程圓滿な夫婦仲であつたと、平署から係官現場に急行した

郡下の殿り選擧

勿來町議戰可成り激戰

勿來町會選擧は石城郡下の殿で七月四日執行さるゝが立候補の顔振れは大体左の如く前回の無競爭に比し定員十八名に對し六名超過で激戰を豫想されてゐる

△白米中野新藏△海井大平睦四郎△荒川彦一△大日本炭礦前庶平、三浦正雄、佐藤兵太郎園部正雄△山添炭礦加古平吉△道山小松章、小松作次郎△大高齋藤信義△九面渡邊常太郎△大槻柳田龜吉△馬場外城青天目信治郎、平山篤(又は平山昇)△四澤小野幸次郎△勿來胡口敬之助、横田定好、山形忠次、安島久△町通り園部里次、北郷廣作、赤津修一、鈴木定助

煙草違反

略式で罰金

東京市本所區業平橋四丁目生れ茨城縣新治郡石岡町字若松町居住露店商鈴木清次郎(四六)は過般來平檢事局で煙草法違反として櫻井檢事取調べ中であつたが今十七日起訴直ちに平區田中判事から略式罰金三十圓及追徵金七圓二十錢に處された

同人は去る二日から八日迄湯本町及び平市内で金屬製卷煙草製造專用の器具一個並に同卷紙一束を一組として三十六組(一組二十錢)を平市古鍛冶町蛭田富七氏外三十餘名に賣却したもの

選擧違反の公判

二十二日に開く

既報町會議員罰則違反で起訴された四倉町議仲町八〇肥料商小淡平次郎(五三)氏同妻セン(五二)以下十名の公判は來る二十二日午前九時から平區で野木判事係り石合檢事立會、安齋、門傳、松野尾、市井の各辯護士列席の下に開廷される

平商演習

好間村方面

平商一年生百餘名は今十七日中村配屬將校及び庶原教官指導の下に市外好間村上野原方面で野外演習を行つた

平商に賊忍入し

職員室が血塗れ

不良少年の仕業か

▽……中廊下の硝子窓を破る

平商の中廊下の硝子窓を破り職員室に忍び込んだ賊あるを今朝發見平署に屆出で目下犯人搜查中だが賊は昨夜十一時から今暁の間に忍び込んだらしく其際手足を怪我したか職員室は血だらけになつて居り手口からみて附近に住む不良少年の仕業とみらてゐる、被害は調查中だが大した事はないらしいと

留置場で

結んだ惡緣

片破れ懲役

既報同名同年から留置場內で意氣投合、釋放後共に惡の道に走つた二青年の片破れ——新潟縣生れ目下住居不定無職前科一犯大越濟二(二七)は其後平檢事局で石合檢事の取調べを受けてゐたが今十七日窃盜罪で起訴され直ちに平區で野木判事係りの下に公判開廷檢事から懲役一年求刑され判事からも即決求刑通り懲役一年の判決を言渡されたが不服で控訴を申立た、他の一人稻本濟二(二七)は目下取調べ中

陸上の最高記錄

平商保持者決定

平商の校內陸上競技大會は既報の如く昨十六日午前九時から揚土臺上に開催されたが各種目に於ける最高記錄保持者は左の如く頗る好成績であつた

△百米一二秒五四年酒井道夫△二百米二七秒五四年上田一政△四百米五七秒八五年金成久吉△八百米二分二九秒三年鎌倉忠治△千五百米四分五二秒五年古市勝美△八百米繼走一分四六秒八五年古市、渡部、金成、西山△走高跳一米七〇Ａ五年西山正之△走巾跳五米二八五年渡部清吉△棒高跳二米九〇Ａ五年西山正之△砲丸投一〇米五二五年金成久吉△三段跳一〇米九一三年安島末吉△バ球投三一米二九二年高橋亘

磐女校內陸上競技

磐女の今年度第二回校內陸上競技會は今十七日午後一時から櫻ケ丘グランドに擧行された、種目は百米、四百米、繼走、三段跳、走高跳等である

大嶺青年團長が

辭表を提出

平市青年團長辯護士大嶺庫氏は十五日突如山崎副團長に辭表を提出した、同氏は同志から推され今回の市會議員選擧に立候補する事となつた爲であるらしいと

大野保育所　石城郡大野村愛國婦人會は本縣支部から交付された補助金に依つて農繁期托兒所を設置し會員擧げて熱心な保育ぶりである

江の島見學　市內北目町青年團員約二十名は十五日江の島見學旅行を催した

實習地相互視察

本郡實業教育振興會で

石城實業教育振興會は七月五日から四日間左の如く實習地相互視察研究會を開く

△五日勿來、川部、錦、山田、菊田、植田△六日泉、渡邊、磐崎、玉川、小名濱△七日赤井、一、同二、小川、平窪、飯野△八日高久、夏井、草野、大浦

教育に關する事務講習

今明の二日

石城第三區平方部小學校教員の教育に關する事務講習會は今明の二日間平第二校講堂に開かれる講師は上野縣屬

舊平窪村と投票を分割

縣から許可さる

平市の新市會議員選擧は七月十日執行されるが平市では舊平窪村に投票分會を設けることになり縣に指揮を仰いで居たが十六日許可された、同村の有權者は六百餘名である

平署の犯罪件數

縣下で依然第一

平署管內去月中の檢事局送致件數は百十四件でその犯罪件數二百五十七件送致人員百五十四人、被害金額は七千七百三十六圓五十錢で前月に比し犯罪件數で百二十八件、送致件數で五十九件の増加を示し縣下隨一を誇つてゐる、主なる犯罪種別は窃盜百二十二件、詐欺十一件、傷害二十二件で被害高の最高は一件で三千五百九十七圓の業務上橫領詐欺一件の五百七十圓が主なるものである

謠曲大會　市內白銀町やよい館は十五日から三日間岩手縣水澤郵便局長石川龜年氏を招き毎夜二回謠曲大會を催すと

平市人事

回出生
△上平窪字町田二八鈴木吉人氏長女久子さん

謹告

別項發表の通り當新聞が四頁制斷行の爲め本社は工場改築、ステロ裝置、大型印刷機新設、新活字購入等總べての準備成り、內容全く一新、印刷工場としての最善の技能を發輝し得るに至りました、此際市制實施に依り、御名刺、封筒、書簡箋、其他御新調の爲めの御註文は特に入念大勉强を以つて奉仕致します故、何卒至急御用命を願上ます。

尙紙價暴騰の折柄ではありますが在庫品の品切れとなりません間は値上げを致しませんから御註文はお早い程結構で御座います

常磐毎日印刷株式會社
平市長橋町
電話六三〇番
振替東京四〇二一〇番

平職業紹介所

◻求人の部
△女工四十歲迄　給料面談　尋卒程度
△鐵工　三十歲以下　給料面談　尋卒程度
△採炭夫　十八—四十才迄　日給一圓五十錢　尋卒程度
△印刷工　年令不問　委細面談　尋卒以上
△土工夫　教育年令不問　日給一圓二十錢
△人給工　十六—二十五才迄　日給六十錢以上
△雜夫　教育年齡不問　日給七十錢
△牛乳配達　三十才位　給料面談　高卒程度

◻求職の部
△鐵工　三十一才　尋卒
△女工　十三才　尋卒
△雜夫　二十二才　高卒
△土工夫　四十九才　尋卒
△漁夫　三十才　高卒
△女中　十六才　高一修
△女中　十九才　女子青年學校卒　裁縫行儀等を見習得る家庭

JOHK

今晩の部
▽後六、〇〇　國史通俗講演「近世の商工業」中村孝也
▽後六、三〇　お話「水の中へはどうして話や信號を傳へるか」松平正壽
▽後七、三〇　聽取者加入三百萬突破記念實演…仙臺市仙臺座中繼　1挨拶　中郷ＨＫ局長　2二人漫談「この親この兒」浪速シカク、マンマル　3琵琶「白虎隊」水藤錦穰　4浪花節「南部坂雪の別れ」津田清美　5吹奏樂　陸軍戸山學校軍樂隊
▽後九、三〇　時報　ニュース　明日の話題　氣象通報　番組豫告

明日の部
▽前一〇、三〇　母の時間「女子と青年學校」山本キク
▽後〇、〇五　獨唱　槇田都馬子
▽後〇、三〇　國民歌謠　平井英子、ルナコーラ
▽後二、〇〇　小學生尋五高二の時間　名曲のいれ「アヴエマリア」阿保寛、木曜會
▽後二、三〇　家庭法律講座「警察常識」三浦東左衛門
▽後三、一〇　教師の時間「繪畫及圖畫教育に就て」和田英作
▽後四、二〇　大相撲大阪場所、大阪大國技館中繼
▽後六、三〇　童謠劇「この道」ＢＫコドモ唱歌隊他
▽後七、三〇　琵琶「川中島」吉水錦翁
▽後七、五五　淸元「梅川」淸元志壽太夫他
▽後八、二〇　講談「倉橋傳助」一龍齋貞山
▽後九、〇〇　時事解說　田代重德

白柄劍風連

大島多慶夫作
井川洗涯畫
（西）布施長春畫（東）村瀬森映畫
（[illegible]上映上演中）

……一七九……

主従の對面（二）

『それを憚ひて怨恨を抱へんと死生の間を潜りぬけた手柄を認めて遊はすのが御高試治を部とつてゐるものゝ手心でもありました臓器とも云ふべきものぢや。そのかは何と心得るか』

『左様、御殿もな御で……』

『伯父上は俺を欺かれたのぢや』

『いゝえ、白金のお殿様に限つて決して左様なことはございますまいが……何と申上げましても、伊豆守様の遊ばすことが出來ないお構つき遊ばすことが出來ないのでございませうでな』

『いや、伯父上のお行りなさることは、ちやうど伊豆守様の影師のやうなものぢや。だから肚のうちでは迚も出來ぬ相談といふことを御承知のうへで、たゞ輕率に引受けられる。つまり御職務といふものが御初からないと認めなければなるまい』

『そんなことは毛頭ございますまい』

と、頭兵衛は次第に昂奮して來る主人の心を押鎮めやうと、一生懸命にうち消してゐるのであつた。しかし、十郎左衛門の心はやうやく尖がつて來たの顯はそんなことくらゐでは納まりさうもなかつた。

『好し、俺はこれから白柄組のものを集めて相談をいたさう』

十郎左衛門は早速立上つて、納戸へ外出着と召替へやうとして行きかゝつた。

なるべく白柄組の人々と會ふのを差止めやうと肝膽をくだいてゐる頭兵衛は、懸うしたことから十郎左衛門が、無謀な白柄組の一派と行を共にすることは、火に油をそゝぐやうなものであると思つたので、

『あゝ、もし御殿様。しばらく御待ちくださいませ』

と、慌てゝ止めた。

既に座を起つた十郎左衛門の鋭い眼には、頭兵衛の近頃に立つて居りたてたやうに腰こけた頬骨に自分の身を案じてくれる眞心の表はれてゐるを認めた。

頭兵衛は何と返答を設けて、主人の輕擧を諭め止めやうかとじつと考へてゐた。

『相談とは何ごとか』

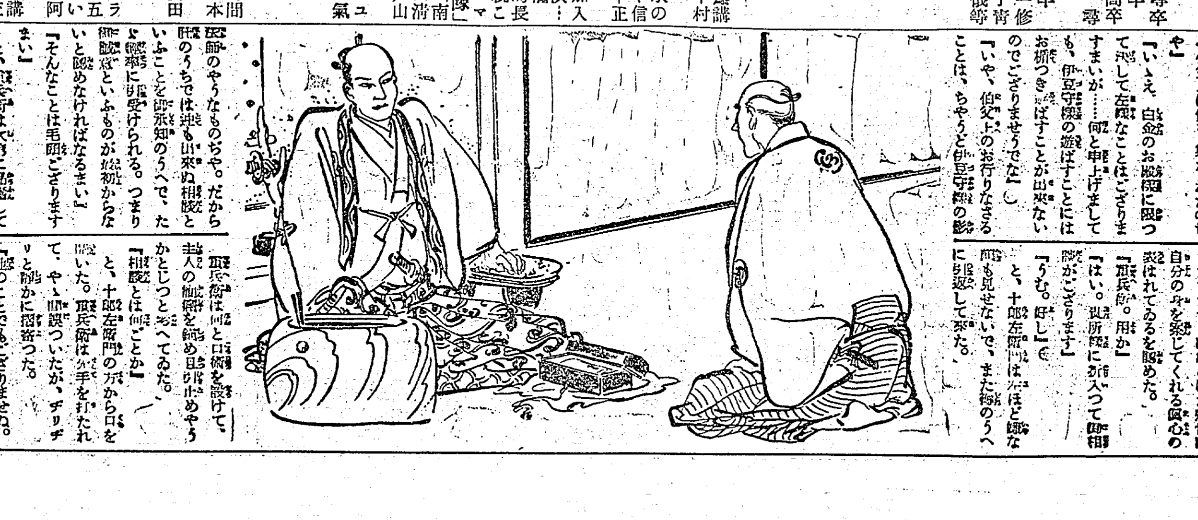
と、十郎左衛門の方から口を開いた。頭兵衛は小手を打たれて、やゝ間誤ついたが、ヂリヂリと靜かに膝を進めた。

『他のことでもございませぬ。御所様が白柄組の方々にお呼びになる前に、まづ一應白金のお殿様にお目にかゝつて、それから朗く御內意をうかがつての上のことに遊ばしましたらばな』

『なるほど』

と、十郎左衛門はすこし膝の崩るるのを締めて

『殿もぢやのう。許せ、俺は早まつた。何しろ、伊豆守様を始めとして公儀の役人に係り合つてゐる人々の行口に惑にく奴があるといふ點でとんと我々には手出しがつかない』



東西格言集

宗敎

醫者を要するは健全なる人に非ず、病める人なり。我の來たりしは義人を召ぶ爲にあらず、罪人を召ぶためなり（キリスト）

衣類の染直し

廢物も面目を一新する 主婦の工夫

兎角世話なしに新しい物を買つてしまふ方が多い樣ですが、しかしそれは生活上面白味がない上に無駄ですよ。時節柄にも主婦の工夫と研究は家庭を明朗化します

染めなほし物を染物店に注文する時にはまづ模樣にするとか下染にするとか、たんぜんにするとかによつてそれ〴〵きりかへたり、斷[illegible]したりして、地質にやぶれやいたんでゐる所があれば、ついだりはいだり、裏打ちをしたりしてつくろつておくことです。地質の丈夫さをたしかめるには布をぬらしておいて縦横に引つ張つてみてビリ〳〵いはなければよいのです

○

紺屋の明後日—と云ふ諺があるやうに、染物は天候の具合などでずん〳〵日數がのびて行つて、思ひ通りにはなか〳〵はか取らないものですから、用ひたいとおもふ日取りに十分な餘裕をとつてあつらへておかないと大手違ひを生ずることがあります

○

また染方に自分のこのみをはつきりと傳へておく事が必要です、大體は染物見本によつてたのみますが、場合によつては見本染より色合や模樣をかへておあつらへる時があります。こんな時には殊にくはしく好みを傳へておかないと、昔から「染物水物」と云はれてゐる通り白地でさへ見本通りには行きませんし、まして染なほし物では、その時の染の調子で染色の感じまでがちがつて來ますから、もし自分に經驗がなかつたり、自信がなかつたら、自分の好みを話してあとは專門家にまかせる事です、そして信用のある店をえらんで注文する事が一番安全な方法です

笑話

金庫屋へしのび込んだ盜人

「ハテ、どの金庫に金がはいつてゐるだらう」

育兒

赤ちやんを泣かせるのは

育兒法の下手な證據

赤ん坊がワイ〳〵泣きさわぐのはあたり前だと思つてゐる人は隨分多くあります。さうかと思ふと、「いやだわ、この赤ちやんはどうして泣いてばかりゐるの」と呟いてゐる若いお母さんもありますが、赤ちやん自身の泣くのは何んのためか、といふ事を知つて頂きたいのです。赤ちやんの泣くのは悲しみの感情があるからではなく、言葉の出來ない赤ん坊にとつては、それは唯一の言葉であるのです。「腹が空いた」「氣持が惡い」「暑すぎるよ」「寒いよ」「どうかしてくれ」等々を現す要求の言葉なのです

あかん坊は泣いて育つのだ等と云つて泣くのはあたりまへだから放任法の一つのやうに心得てゐる人もありますが飛んでもない大間違ひで、大勢の赤ちやんをあつかつて育てゝゐる外國の保育院（日本にもありますが）あたりでは幾十いく百の赤ちやんがたまにあら

は病的の場合をのぞいては、たいていお母さんが育兒に失敗してゐる證こで、すでに泣癖のついてしまつた赤ん坊をそのまゝにしておく時は、母親の失敗は益々大きくわざわひをのこすばかりであると考へてよろしい

なぜ、泣き癖のついた赤ん坊は母親の失敗かを思ふ前に、赤ん坊こちでオギャーオギャーと聲を立てるばかりで實にしづかに生活してゐるといふ例でもわかります。よい母親は赤ん坊に要求されぬうちに滿足をあたへてやります。もつともこれはそればかりでなく、赤ちやん自身にも規則正しい習慣をあたへておかなくては出來ない事ですが、規則によつて赤ちやんに安心をあたへておく。といふ事は賢明な母親の是非採らねばならぬ育兒法です

それにはまづお乳の時間をきめること、おムツを不潔にしないこと、適當と細心の注意で赤ちやんをいつも氣持よくさせておく事が大切です

赤ん坊が甘へて泣いても、はじめのうちはそれが不當の要求なれば斷乎として應じてやらないといふ事も我儘をおさへる上には必要の事です

しかし、注意しなくてはならないのは、赤ん坊の泣くのが病氣の苦痛を訴へるときで、かうした泣き聲にはそれぞれ特色がありますから、はやく病氣を發見してなほしてやるやうにせねばなりません

泣き癖のついた赤ん坊の大部分は我儘で一寸氣に入らぬ事や欲しいものゝあるときは泣いて是が非でも自分の思ひをとほさうとする惡い習慣や、神經質や癇癪もこれから起るやうなこともあります

赤ちやんが泣くとすぐ抱きあげてお乳をやる。御機嫌をとる。から した惡い習慣を思ひ切つて廢し、時間の外は乳をあたへぬ。御機嫌をとらぬ、規則正しい事以外には要求に應じぬ、かういふ親心は無心の赤ん坊にもよく理解されて、決して泣かぬ、朗かな赤ちやんが出來あがるはずです

戀人と友人の區別はどこに？

モダン型と貞女型二通りある まづ人妻の場合

孃の場合は、細君ラッパーに見えても貞操問題は心配するほどの事はないのだが、人妻になると、また問題はちがつてくる

外國では、結婚問題は娘時代よりも結婚してから愼重に考慮するといはれてゐるほどで、我國でも現代の若い人妻には二通りあると云ふ

その三分の二は、良人に服從信頼して、他のことは何も考へず全身全靈をあげて良人に盡すのを幸福としてゐる昔風の貞女型であり、その三分の一は

人妻になつても性的な自由を思想的にもつてゐる人々である。かういふ人妻は良人がいかに完全無缺な、愛情も十分、品行方正、美男子の三拍子そろつた男性であつたとしても、やはりなかの興味を持ち、一般の社會から、彼女は美しいとか魅力があるとかファンを持ちたいと云ふ願望をもつてゐる

そのファンの一人の非常に力強い個性にぶつかると、どうしても戀愛に盲目になつて良人をすてゝ走るのは、やはり幾分頭腦のわるい女性である

利巧な女性は、どんな場合にも、一家の生活はどうなるかといふことを考へずにゐない。完全な家庭を持つ人は家庭を破壞せずに、純粹的な友達としてのみ持たうとつとめる。男の非常な力にひかれて、その域をこえた場合にも、自分の行動を現實社會とは切りはなした戀愛におさめやうと努め、現實社會へ引つ張つて來ないやうにする。家庭をみだすことを極力避けてゐる

男の浮氣がみとめられてゐる社會では、女もこの程度の浮氣は非難出來ないのではないかと考へられる。勿論かう云ふのは一部の尖端的な妻君ではあるが、かういふ人の良人はまた昔ほどやきもちを燒かぬらしい。今の若い良人は、寛大さを妻に見せるのを男らしいと思つてゐる。勿論、男の虛榮もふくまれてゐるであらうか。妻も良人以外の

好きな人が出來ても前の良人をすてゝ逃げて同棲せねばならぬとは思はぬ

良人もまた妻に好きな友達がある程度ならば、怒りもせずに默認してゐる。人間に對する所有觀念が昔ほど強烈でないのである

戀人と友達の境界も、漠然としてゐる。男と女が友達であるからと云つて、たゞちに妙に疑ふのは卑劣であり、それかと云つて、友達だからと安心してゐると意外な深刻な關係であつたりする

社會が複雜になると共に、人間の心理もます〳〵複雜な動きを見せてゐるので、近頃の有閑男女には、つきつめた戀愛はあまり出來なくなつてゐる。殊に人妻の場合などは、家出とか

心中とかまで惡化させるのは、よほど頭腦のわるい人にかぎられてゐる

文學とか映畫とかの影響もあつて、現在戀人を持つといふことばかりでなく、ある事件や或る場面を追想する事の出來るやうな經驗を持つてゐる事で滿足してゐるのである。その點、結婚した婦人でも、昔よりもロマンチツクになつて來た結果であるとも考へられるのである（文化學院長西村伊作氏談）

食べ合せ

心配御無用に御座候

昔から云ひ傳へられてゐる「食ひ合せ」は果して科學的に見て根據があるでせうか？

（梅干と鰻）絶對に中毒しません。たゞし梅干中には青酸といふ毒物があるのでこれにあたるとはげしい中毒をおこします

（タコと酢と生姜）お酒などには絶好の付物で毒になる筈はなく、たゞ胃腸の弱い方が不消化なタコをたべて下痢することがある程度でせう

（生蟹と水あめ）生蟹の消化の關係であめとは關係ありません

（海老とミルク）エビは腐敗しやすくその結果生成されるプトマイン樣の毒物の作用で中毒を起すことがありますが、同食の結果ではありません

（タニシとそば）タニシはエビやカニと同樣腐敗しやすいためで、たべ合せの結果ではありません、以上述べたのは「食べ合せ」といふものはないのですから、皆さん安心してどし〳〵めしあがつてください

太陽を見るのは危險

子どもさん達に御注意

■…よくやる事ですが、子供同士がまぶしいのを我慢して太陽を見つめたり

子守がうつかり「坊ちやん、お日樣を見上げるとまぶしいでせう」などゝわざ〳〵見つめさしたりする事がありますが、あれは飛んでもない危險な事です

■…それは眼底を痛めよく見えなくなつてしまふからで、かういふ眼は手あてをうけても、なか〳〵なほりにくいものです

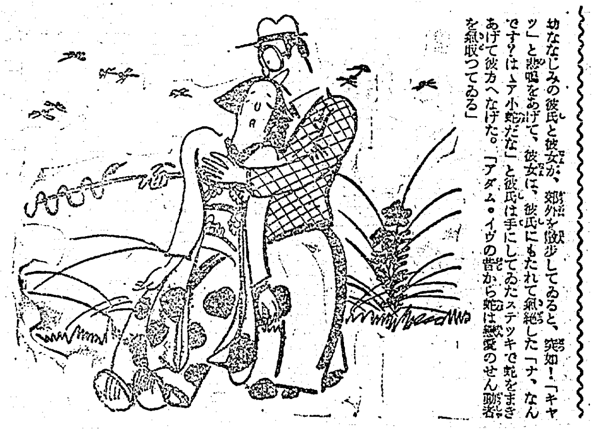
顏の再製に成功

シドニー少女の喜び

になる一少女が過つて硫酸を顏にかぶつて燒けたゞれた、その顏は見るも悲慘なものだつたゞけに兩親の悲しみは他所目にもあはれなものであつた

ところが、この行く先幸多かるべき少女のために且つは醫學のためにと同市の外科醫の權威が以來研究に沒頭し少女を病院にともなつて大手術に着手したのであるがこの頃流行の二重瞼の手術とちがひ顏全體を作りかへることゝてその苦心も一通りでないのに反し

な事が出來るものかと一笑に附してゐた、しかし研究は一年二年とつゞけられ、いく度かの手術も行はれたが一向に好結果を得ることができなかつた、ところが四年目の今年少女がはやくも十八の春を迎へた頃はと見れば親にもらつた顏こそ異つてをれ、別人のやうな美人となつて再び病院の門をでることができたといふ、再製の顏は水もしたゝるやうな美しさだつたとのことだ



幼なじみの彼氏と彼女が、郊外を散步してゐると、突如！「キヤツ」と悲鳴をあげて、彼女は、彼氏にもたれて氣絶した「ナ、なんです？はゝア小蛇だな」と彼氏は手にしてゐたステツキで蛇をまきあげて彼方へなげた。「アダム・イヴの昔から蛇は戀愛のせん動者を氣取つてゐる」

護れ太平洋の波

寺島柾史 作

若目田 畫

……二七九……

正覺坊（五）

モリノサといつて、惜しさうに眼をつぶつた。

「あれを見給へ」

無線技師は、片手をのばして彼方を指さした。

紺碧の海のモリノサの指の指先に、しがみついてゐるのはピコルだつた。かれは、片手で岩角を摑み、片手に若い女を抱いてゐた。若い女は、むろんエリザだ。かの女はもう半死の狀態だ。だけどそれを捨てず、しつかり抱いてゐる。かれも、やはり、無線技師の言葉に引つけれてその方をみた。

そして、モリノサと同じやうに生死の境にあつて、なほも一抹の望を求めた。それは、無線技師のあまりにも餘裕綽々たる態度に打たれたからである。

ところが、そこにはやはり[illegible]か、かれらをすてなかつた。セピア色にかゞやいた、わづかばかりの砂原を、まづ見た。砂原には、昨夜沖合で沈んだキヤナダ丸の船體の破片、附屬物が漂着してゐた

またその砂原には、たくさんの正覺坊が、人間たちの悲慘事も知らずに呑氣さうに朝寢をしてゐた

その正覺坊の懷かしい甲羅を眺めたピコルは、はじめて無線者の生存原理を知ることができた。

『生きること、生きてゐることをまづ考へてもいゝ』

ピコルは、口のうちに呟いて、あらためて明かな無線者の顏をみた。汐水のために痛んだ兩眼を見捨てると、かれの眼にすひ込まれたものは日本人粟飯原の顏だつた

『おゝ、おまへは、粟飯原君ぢやないか』

と思はず叫んだ。

無線技師は笑つて

『さうです。ピコル社長お早う』

といつた。

『わしは、日本人をキヤナダ丸に搭乘したはずはないが』

『さうです。僕は、あんたの搭乘客ぢやありません』

『どうして、キヤナダ丸に乘組んでゐたのかね』

『水夫に化けて、ヴアンクーヴアーから乘船したのです』

『なぜ、水夫に化けて乘船したのかね』

『そんなことは、どうでもいゝ…われ〳〵は、あの砂原に泊まつて生きることを考へなければなりますまい。セピア色の砂原には、たくさんの正覺坊がゐます。あいつの豐富な肉を豫想して、おたがひに元氣づけようぢやありませんか』

粟飯原は、先年ロツキイ丸で南海の無人島を訪れたとき、エレン老人に教へられて、正覺坊を狩獵したことを思ひ出した。こゝでもまた、正覺坊の生きた肉で飢を無難に認めることができた。

『さうだ、正覺坊の肉は素敵だ』

無線技師モリノサは叫んだ。

『あんたは英雄だわ』

米國食肉會社長エドモンド・ランゲル夫人（良人はすでに生存を斷念した）も、かたはらから、あるかなきかの聲をしぼつて、粟飯原の元氣な聲をほめた。

南部太平洋共同貿易組合長エッチ・ジー・グレート氏は、やはり濡れ鼠のまゝで

『要するに、冒險小說の主人公さ』

といつた

『冒險小說の主人公は、つまり英雄さ。超人だ』

政府映畫トラスト理事チヤリイ氏は、それを補正した。

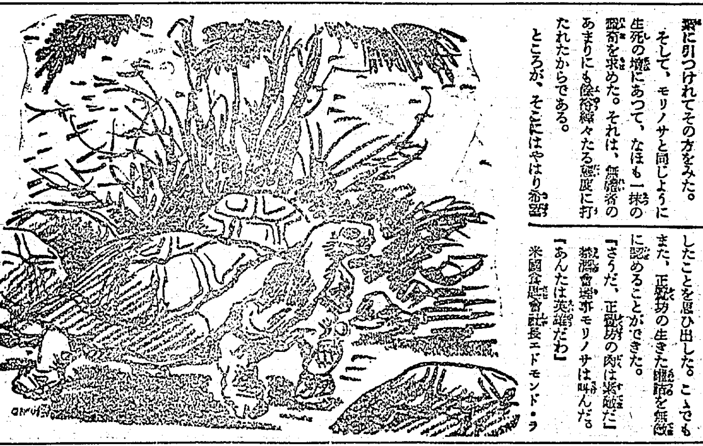
やがて、かれら不幸な生存者は抱きついてゐる岩角から、人間の努力以上の力を出して陸地に這ひ上つた。

無人島は、海拔僅に五六尺、周圍七八町の、いはば岩礁の一露出にすぎなかつた。附近にも同樣の岩礁の露出が五つ六つ散發してゐる。

陸上には、生ぬるい風が吹いてゐた。

ところ〴〵に、無花果の剛毛ほどの短い雜草が生へてゐる。

『御馳走だ。われ〳〵はヴイタミン、鑛物カルシウム、グリコーゲン等々を、甚だしく缺乏してゐる』



新緑のピクニック
◇ソレ…斷然◇
殿方はスマートな…
カンカン帽
パナマ帽
御婦人はおゝチヤーム…
パラソル
ハンドバツク
店内に豐富…オンパレード…オンパレード
ツルヤ
平市 電140

耳鼻咽喉科專門
鈴木醫院
醫學士 鈴木正男
平市田町（電話五八番）藤田女學校前
入院のお需めに應ず 自炊の便あり

初夏とカメラ
紺碧の空
パラソル舞ふ
海へ、山へ！
▽……カメラのお支度は
東郷製
メイコーカメラ
メイスピーカメラ を！
少年練習用一組二十錢、三十錢のカメラもあります。
平市驛前銀座通り
いづみやカメラ部

開業
齒科一般
平市田町（安濟醫院向）
齋藤齒科
東京齒科醫學士 齋藤賢三

初夏の氣分と
行屆いたルーム
お出をお待ち致します。
珈琲と御食事
平市銀座通り
グリル・バツカス
電七〇二

女店員募集
全部給料制度
品位ある方を望む
經驗無き方も良し……。

吸入用酸素 純度99％
モノサシ マス ハカリ
度量衡
計量器
體温計
寒暖計
秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス
寫眞材料一式販賣致シマス
關內藥局
電話四〇番

御贈答に……
鰹節
美味
鰹鹽から
貝燒
魚問屋
志賀盛榮商店
平市四丁目（電話二一三番）

平驛前通
眼科一般・眼鏡檢定
重田眼科
醫師 重田景治

國旗と提灯
[illegible]

專門
花柳病科
婦人科
產科
▼入院隨意
井坂醫院
平市田町 電話五五九番

眼鏡
メガネは正確に廉價
最新式各國製レンズ
豐富に取揃へて御座います。
（亂視用眼鏡即時調製）
根本時計店
平市二丁目 電話六〇七番

產科婦人科專門
平市南町五二一
根本醫院
根本莊次郎
根本貞雄
電話三十四番
（手術室完備）
（入院隨時）

（夜間診療）
胃腸 性病
內科
胃腸病科
花柳病科
性病科
皮膚科
專門
松村醫院 胃腸 性病
平市南町（電一七〇番）

季節…料理
江戶前
鳥・あわび
うなぎ
蒲燒
仕出迅速
魚榮
平市田町（電話四二四番）

美味！芳醇！
たひら正宗
山崎合名會社
電話一〇番

花柳病科 外科
木村外科醫院
平市六丁目橋際 電話三〇九